

He's a cop who believes
no one is above the law.

STEVEN SEAGAL

is

Nico

スティーブ・セーガル 第1回
主演作品

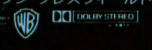
刑事ニコ

法の届かぬ犯罪は、俺に任せろ!

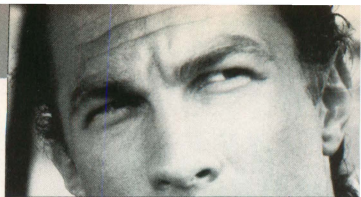
法の死衛



ワーナー・ブラザーズ映画提供 / アンドリュー・テイビス / スティーブ・セーガル "刑事ニコ / 法の死衛" バム・グリエ / シェロン・ストーン / タニエル・ファラルド & ヘンリー・シルバ
音楽 ティットム・ブラック / 共同製作 ジョン・ウィルソン / 製作総指揮 ロバート・ソロ / 原作 アンドリュー・テイビス & スティーブ・セーガル
脚本 スティーブ・プレスフィールド & ロナルド・シャセット & アンドリュー・テイビス / 製作 スティーブ・セーガル & アンドリュー・テイビス / 監督 アンドリュー・テイビス



TOKYO → VIETNAM → CHICAGO 合気道の達人、元CIA特殊工作員 そして今一超法規刑事ニコ、シカゴに参上!!



「この世には、法の手が届くまいと思われている悪がいる。だが、そいつは俺の流儀が絶対許さない——」

全米屈指の犯罪ゾーン、シカゴ。のさばる悪を駆逐するために、いま、とてつもない奴がその姿を現わした。

ニコ・トスカニーニ。イタリア生まれ。シカゴ全域で他の誰よりも突出した起訴件数を誇るスーパー・コップ。必殺ワザは日本で身につけた合気道。元CIA特殊工作員として地獄の戦場深く潜入した体験を持つ。

仲間うちではミステリアスな彼だが、家庭では良き夫であり、父親。褐色の肌も美しいパートナーの女刑事ジャクソンと組んで、日夜危険の中に身を置く——。

そんなニコの前に、政界をも巻き込んだ巨大な麻薬事件が全貌を現わす。大向う受けを狙った上院議員が国際的麻薬コネクションを白日のもとにさらそうとして、逆に暗殺のターゲットにノ捜査を開始したニコは、事件が15年前のベトナムでの体験と密接に関わっていることを知る。事件の中に見え隠れする、かつてのCIA特殊機関員の影。

やがて、ニコは上層部より事件から手を引くようにとの一方的な命令を受ける。権力を自在に操る黒幕の正体は？危険もかえりみないデッドリー・コップ、ニコのエキサイティングな追撃がいま始まるノ

スタローンのコブラはおろか、チャック・ノリス、A・シユワルツェネッガーらの演じる刑事キャラクターをまったく

★全身凶器のニューアクションヒーロー！スチーブン・セーガル(製作/原作/主演)

ニュー・アクション・ヒーロー、ニコ・トスカニーニと、それを演じるスチーブン・セーガルとの間には多くの共通項がある。合気道黒帯六段にして、数多くの東洋武道のエキスパート。射撃の名手にして銃器の専門家。全身が武器ともいえる身長190cmの体軀で、国際的な要人たちの警護の任に就いたこともある。その一方で家庭では良き夫であり、生まれたばかりの子の優しい父親——。まさにセーガルが自分自身をスクリーンに刻みこんで衝撃のデビューを飾るのが、この「刑事ニコ/法の死角」なのだ。

デトロイトに住んでいた7才の時、空手の技に魅せられ、東洋武術の体得を決意。17才で単身東京へ渡り、日本人に英語を教えながら、空手、柔道、剣道、合気道の修練につとめたという。熱意と持ち前の才能でめきめき腕を上げ、間もなく東京で、はじめて東洋人以外で「道場」を開設、逆に今度は日本人に教えることになったという。

この頃、カンフー・ブームの映画界から出演の引き合いが殺到し

過去の遺物として葬り去るケタ外れの刑事ニコ・トスカニーニの登場だ。演じるのは身長190センチ、実際に合気道黒帯六段で剣道の達人という、東洋人以外では空前の、マーシャル・アーツの凄腕、スチーブン・セーガルがセンセーショナルなデビュー。ショーン・コネリーらハリウッド・スターたちのコーチとして鳴らしてきた正真正銘の必殺ワザを、画面いっぱいに展開してみせる。

原作は、実際にCIAに関わった大掛りな麻薬取引の実話を素材とした、セーガル自身と監督のアンドリュー・デイビスによる立案。これをさらに「エイリアン」のロナルド・シュセットらがスリリングなアクション・スリラーに練り上げている。

因みに監督のデイビスは撮影監督、脚本家としてのキャリアも第一級の才人。ここではチャック・ノリスの「野獣捜査線'84」に続いてタイトなアクション・タッチに本領を發揮している。

製作もセーガルとデイビスの共同。製作、総指揮は「SF/ボディ・スナッチャー」,「探偵マイク・ハマー/俺が掟だ」のロバート・ソロ。撮影を「ダラスの熱い日」のロバート・ステッドマン、音楽をディビッド・フランクがそれぞれ担当。

セーガルをめぐるキャストには、パートナーのジャクソン役で「アパッチ岩ブロンクス」のバム・グリア、ニコの妻役で「キング・ソロモンの秘宝」のシャロン・ストーン、さらに悪の巨魁として「シャーキーズ・マシン」のヘンリー・シルバが一枚加わり、作品に重量感を盛っている。

監督のデイビスがシカゴ出身ということもあって、本作の見どころの一つはリアルなまでのシカゴ・オールロケ。街全体を一つのキャラクターにしていることに注目だ。

そしてもちろん、主演のセーガルによるスタントマン無用のマーシャルアーツ・テクニックが作品の白眉。さらに銃火器のエキスパートとしても知られるセーガルによって選ばれたAK-47、ブローニング・ハイパワー、ベレッタ380、レミントン1100、H&K、MP5など軍用ライフル、サブマシンガンの逸品がマニアならずとも興奮の対象だ。

だが、彼はこれを固辞。それによれば、「ブルース・リーやジャッキー・チェンは確かに秀れたマーシャル・アーツのプロフェッショナルだが、彼らの作品のストーリーとアクションはあまりにも荒唐無稽すぎた」からだという。

アジアにいたのは計15年だが、その間身につけた技と気合いを振り向けたのが要人警護の仕事。名前は明かさないが、数多くの有名な背後に影のようにつき従ったという。

間もなく本国へ戻り、ロサンゼルスに念願のマーシャル・アーツのアカデミーを開設。さらにもうひとつの夢であった映画製作を今回実現した。

ドラマの白眉ともいえるアクション・シーンには門弟ともども出演し、アクションのコーディネーターもつとめたセーガル。シチュエーション的にもテクニック的にも、これまでのどんなアクション映画よりもリアルな感触を生み出すことに成功した、と自負している。

10月8日(土)よりロードショー
特別鑑賞券(一般¥1200/学生¥1100)発売中!

渋谷東急文化会館5階
渋谷東急 (407)7029

歌舞伎町・コマ劇場前
新宿東急 (200)1981

池袋東口・サンシャイン60階通り
池袋シネマサンシャイン1 (982)6107